

○学習活動・学習内容	■指導上の留意点及び 教材の活用例
<p>〈展開2〉</p> <p>○終戦前後の歴史に触れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤルタ会談 ・ポツダム会談 7/17～ ・広島への原子爆弾の投下 8/6 ・ソ連参戦 8/8 ・長崎への原子爆弾の投下 8/9 ・ポツダム宣言受諾通告 8/14 ・玉音放送 8/15 ・ソ連千島へ侵攻開始 8/18～ ・降伏文書調印 9/2 <p>○日本がポツダム宣言を受け入れたのはどれがきっかけか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/15以降にソ連が侵攻したことに気付くことができるようにする。 	<p>■時系列で説明する。</p> <p>■高校生用ワークシート①や千島列島の地図を示す。</p> <p>■占守島の位置を確認する。</p> <p>■8/15で戦闘は終わったがその後、占守島でもソ連軍は攻め、千島列島を占領したことを説明する。</p> <p>■ポツダム宣言受諾のきっかけは諸説ある。いくつか重なって受諾したと思われる。</p> <p>■米ソが日本の敗戦のきっかけをつくりたかったことに注目できるようにする。</p> <p>■ソ連侵攻後しばらくは島民も暮らしていたが、その後島を追われた。</p> <p>■いつから占拠されたのかを理解できるようにする。</p>
<p>〈まとめ〉</p> <p>○1956年の日ソ共同宣言</p> <p>○不法に占拠されたものだから、日本が返還を要求していることを説明する。</p>	<p>■元島民が今もいて、過去の出来事ではないことにも気付くことができるようにする。</p> <p>■なぜロシアは返還に応じようとならないのか、日ソ共同宣言での2島返還や、日米安全保障条約の米軍基地について、説明して考えることができるようにする。</p>